

第 21 回 ESV 国際会議(自動車安全技術国際会議)における 学生安全技術デザインコンペティションの参加チーム募集のご案内

ESV 学生安全技術コンペティション
日本地区事務局：(社) 自動車技術会

2009 年 6 月 15 日～18 日に、ドイツのシュトゥットガルトで開催される、第 21 回 ESV 国際会議における学生安全技術デザインコンペティション (Collegiate Student Safety Technology Design Competition) へ参加するチームを募集します。

日本地区予選、日本地区決勝大会を勝ち抜いたチームには、ドイツで行なわれる世界大会への出場権と 1 チーム 2 名分の渡航費、宿泊費が支給されます。

コンペティション概要

2 名以上の大学生、大学院生によるチームが創出した、自動車安全を向上させる斬新なアイデアを、書面 (概要、報告書)、口頭発表、アイデアを具体化したスケールモデルやプロトタイプによって競います。

対象となる自動車安全分野

- ① 衝突回避 ② 拘束装置 ③ 救急医療 ④ 飲酒薬物運転防止
⑤ 衝突コンパティビリティ ⑥ 緩慢注意散漫運転防止 ⑦ ダミー設計、計測法
⑧ 歩行者保護 ⑨ 視認システム ⑩ 試験装置、評価法
の 10 項目。

審査項目

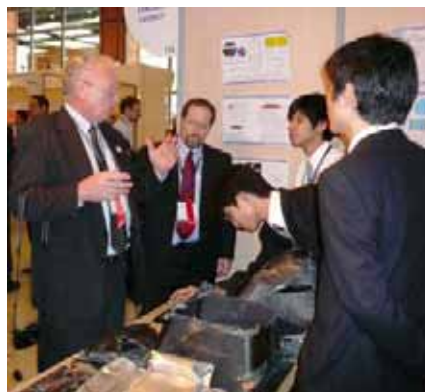
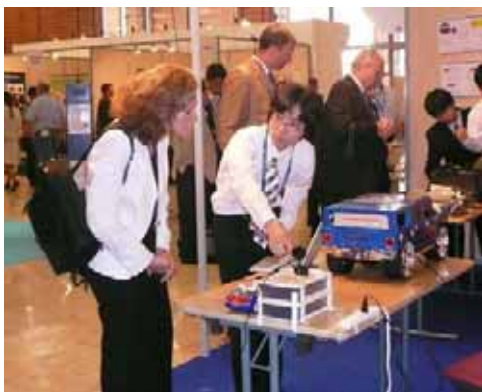
1. 日本地区予選 (書面：概要)
 - ・安全問題への取り組みや安全性に対する潜在効果：30 点
 - ・アイデアの独創性、斬新性：25 点
 - ・スケールモデル、プロトタイプの可能性 (アイデアが検証可能か)：25 点
 - ・その他 (費用対効果、性能、技術の高さ)：20 点
2. 日本地区決勝大会、国際大会
 - ・技術のポテンシャル：40 点
 - ・独自性：20 点
 - ・スケールモデル、プロトタイプの完成度：20 点
 - ・その他 (コスト、性能、技術や検討・考察の深さ)：20 点

学生安全技術デザインコンペティション(国際大会)について

自動車安全について、世界規模で開かれる唯一の自動車安全に関する国際会議として、各国の行政官、研究者、産業界の代表者が集まって議論する ESV 国際会議 (International Technical Conference on the Enhanced Safety of Vehicles) が、2 年毎に日米欧の ESV 関係国の政府の主催により開催されています。

2005 年に開催された、第 19 回 ESV 国際会議 (開催地：ワシントン D.C.) に、学生安全技術デザインコンペティションが新たに設置され、衝突回避、飲酒運転防止、歩行者保護など 8 分野の自動車安全に関するカテゴリについて、アジア・太平洋地区の代表、北米地区の代表、欧州地区の代表の大学生・大学院生のチームが研究開発した安全問題を対策する技術について、斬新なアイデアと、それを具体化したスケールモデル、プロトタイプによって競いました。

アジア・太平洋地区の代表は、日本地区大会から、少なくとも 1 チームが選出され、第 19 回 ESV 国際会議には慶應義塾大学のチームが、2007 年の第 20 回 ESV 国際会議 (開催地：リヨン) では、金沢大学チームと名城大学チームが日本代表として参加しました。



スケールモデル、プロトタイプによるプレゼンテーション(左：金沢大学、右：名城大学)



口頭発表



表彰式

大学・大学院で、研究をしている中で生まれた自動車安全に関する斬新なアイデアや、学生が自動車安全について考えている中で閃いたアイデアを、権威のある国際会議で各国の産官学の代表の方々に口頭発表とスケールモデルやプロトタイプによってプレゼンテーションする機会となっています。また、自動車安全を通じて、世界各国代表の学生と交流する機会ともなっています。

日本地区大会の開催概要

ESV国際会議の学生安全技術デザインコンペティションに派遣するアジア・太平洋地区代表選考は、日本、オーストラリア、韓国の各国で行われます。日本からの代表を選考する日本地区決勝大会を、2009年3月に開催します。

日本地区決勝大会には、2008年9月の書面審査による予選を通過した3チームが参加します。予選通過チームには、スケールモデル、プロトタイプ製作の補助金（前回1200USドル：15万円）を支給します。また、スケールモデル、プロトタイプの製作に対し、企業にスポンサーをお願いすることができます。ただし、補助金、スポンサーからの支援の合計金額には、上限があります。日本地区の予選、決勝では、国土交通省、経済産業省、自動車メーカー等の自動車安全の代表の方々が、自動車安全に対する取り組み、技術の独創性、実用化への可能性等について審査を行います。

スケジュール

2008年7月31日	応募締め切り
2008年8月31日	提案書締め切り
2008年9月	書面審査会（結果は、9月末までにチームに連絡します）
2009年3月	日本地区決勝大会
2009年6月	ESV国際会議（米欧亜各地区からの代表チームによる決勝大会）

応募方法など具体的な内容については、安全技術デザインコンペティション事務局：社団法人自動車技術会のホームページ（<http://www.jsae.or.jp/student/>）に、最新情報を掲載していきます。

主催：ESV参加国政府（13カ国）

問い合わせ先

ESV国際学生安全技術コンペ 日本地区事務局

（社）自動車技術会 学術・共同研究・学生グループ 岩田、増田

〒102-0076 東京都千代田区五番町10-2

電話 03-3262-8211

E-mail iwata@jsae.or.jp